

2015年9月29日

## アフラックが「がん対策推進パートナー賞」を受賞

アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社、日本における代表者・社長：山内 裕司）はこのたび、厚生労働省による国家プロジェクト「がん対策推進企業アクション」が創設した「がん対策推進パートナー賞」を受賞しました。

がん対策推進企業アクションは今年度から、1,736<sup>\*1</sup>にのぼる全国の推進パートナー企業・団体において、がん対策に積極的に取り組んでいる企業・団体を表彰する取り組みとして、総合的にがん対策が進んでいる企業を表彰する「厚生労働大臣賞」及び「がん対策推進パートナー賞」（「検診部門」「就労部門」「がんの情報提供部門」の3部門）を創設しました。

今般、当社はがんの情報発信に関するさまざまな活動が評価され、「がん対策推進パートナー賞」の「がんの情報提供部門」を受賞しました。

### 【受賞内容の概要】

受賞名	がん対策推進パートナー賞
受賞部門	がんの情報提供部門
受賞理由	<ul style="list-style-type: none"><li>● 従業員・職員への啓発活動はもちろんのこと、地域社会に向けた情報発信に力を入れている。</li><li>● 正しいがんの知識習得やがん検診の重要性を理解してもらうことを目的に、がんの最新情報がわかる展示会「がんを知る展」を全国各地で開催している。なお、これまでに全国62ヵ所で開催しており、来場者は15万人を超えている。</li><li>● 全国112に及ぶ自治体と連携し、地域でのがん検診受診を促進するための啓発活動を展開している。</li></ul>

当社は、多くの方々の「生きる」を創る保険会社として、社会における課題の解決と持続的な成長をめざし、社会と共有できる価値の創造（CSV<sup>\*2</sup>経営）に努めていきます。

※1：2015年9月28日現在

※2：Creating Shared Value